

# 対話型鑑賞の体験と理論 / 一人一回ファシリテーション実践

いま、  
医療現場や企業などからも注目を集めている  
「対話型鑑賞」についての  
研修会を開催します！

2023.8.6.SU  
13:00 - 18:00 N  
鳥取県立博物館 講堂および第3展示室

お気軽に、  
ご参加ください！

今回は  
2部構成で開催

【第1部】13:00 START  
【第2部】15:30 START

定員当日先着順150名程度  
聴講無料 / 事前申込不要



【ゲスト講師】  
三ツ木紀英(みつきのりえ) アートエドゥケーター

NPO 法人芸術資源開発機構 代表理事。90年代末から美術館や様々な施設で展覧会・ワークショップを企画。2011年にニューヨーク近代美術館の元教育部長フィリップ・ヤノウィンからVisual Thinking Strategies を学び、美術館や行政と連携し市民の対話型鑑賞ファシリテーターを育成してきた。人々の手によるアートを紹介したコミュニケーションが、美術館や学校や高齢者施設など地域で様々な展開してゆくことで、自立的に考える個人が共同する社会を目指している。共著:『現代アートの本当の楽しみ方ー表現の可能性を見つけにいこうー』(フィルムアート社/2015年)、『現代アートの本当の見方ー「見ること」が武器になる』(フィルムアート社/2014年)、『これからのアート マネージメントー“ソーシャル・シェアへの道”』(フィルムアート社/2011年)等。2021年 東京大学大学院学際情報学府 修士課程修了。

年間で  
**全5回**  
の研修を予定

## 【第1部】対話型鑑賞の体験と理論

13:00 - 15:00 / 講堂

13:00-

### 対話型鑑賞体験

三ツ木さんのファシリテーションで2作品対話型鑑賞を体験します。

14:00-

### 対話型鑑賞の理論 (レクチャー)

体験した対話型鑑賞から、ファシリテーションの理論について学びます。

## 【第2部】一人一回ファシリテーション実践

15:30 - 18:00 / 第3展示室

15:30-

### ファシリテーション 実践

4人くらいのグループで、作品画像を使ってファシリテーションに挑戦します。

17:30-

### 質疑応答

研修全体を通して、三ツ木さんに詳しく聞きたいことについて答えていただく時間をとります。

研修の詳細はこちらから！



- ◎ 状況に応じて、時間は前後することがあります。
- ◎ 途中退室や途中からの参加が事前にわかっている場合は、その旨をスタッフにお伝えください。
- ◎ 全体の研修計画については、鳥取県立美術館ウェブサイトをご覧ください。(左記QRコード)

### オリエンテーション

令和5年4月23日

### 作品を鑑賞するとは

令和5年6月18日

### 今回の研修

### 対話型鑑賞とは

令和5年8月6日

### 「きく力」とは

令和5年10月7日

### ファシリテーション の実践

令和5年度の「パス招待事業」で小学生の来館に備えて、展示室でのファシリテーションを実践的に学びます。

①【テーマ展】  
「シリーズ:美術をめぐる場をつくるⅤ」  
令和5年10月下旬

②【企画展】  
「ミュージアムとの創造的対話04アートと…教育/学び/共有!?!」  
-Art and…Education/Learning/Sharing(仮)-  
令和5年12月上旬

①、②のいずれか一つを必ず受講してください。両方受講することも可能です。

# 対話型鑑賞 の5時間 スペシャル 夏!

## 入館無料

会期中には会場で、対話型鑑賞を実施予定!

こちらの展示会もお見逃しなく!

### 鳥取県立博物館美術部門普及事業「移動美術館」 “みる”からはじまる「対話型鑑賞」のススメ

会期:2023年9月1日~24日 会場:日南町美術館(鳥取県日野郡日南町霞785)  
鳥取県立博物館と日南町美術の作品を、対話型鑑賞を行うことを念頭にセレクトし展示します。お楽しみに!

◎鳥取県立美術館で対話型鑑賞のファシリテーターとして活動していただくために、令和5年度と6年度の2年間を準備期間として、同じ内容の研修を2回行います。2年間で5つ全ての研修を受講してください。